

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価書】

堺市立新浅香山小学校
校長 北庄司 愛浩

中学校区におけるめざす子ども像
個性を伸ばすとともに、自らを律し他を思いやることのできる子

令和4年度 重点目標

「よりよくしようとする喜び、人の役に立つ喜び、表現する喜びを持つ児童の育成」を重点目標とし、「知識技能を基に一人一人が考えをもち、学びを深める授業」「思考・判断・表現を支える国語力の育成」「教師が個に応じた指導の研修を深め、児童理解のもと一人一人の力を伸ばす特別支援の推進」「ふれあいを通じた人権意識の育成と道徳教育の推進」「規範意識の醸成とあいさつ運動、思いやりのある言語生活の定着」「健康的な生活習慣の確立」などを通して、児童に「達成の喜び」「役立つ喜び」「大切にされる喜び」の3つの喜びを体験させながら、学力、体力、自尊感情、主体性等の向上を図る。

「確かな学び」の現状

・語彙力・対話力の向上を軸に「豊かな言葉のつかい手を育む授業づくり」を今年度の研修主題と定め、学校全体で言葉を豊かにする取り組みを実践しようと考えている。
・学習に向かう児童の関心・意欲は高く、学びの診断においても「言葉に関する知識・理解・技能」に関して平均値を上回っている。しかし、新聞や図表など様々な情報を読み、必要な情報を選び、考えを深めることに課題がある。全教科を通して、資料をもとに考えを出し合い、互いの思考を深めていくような学習を進めていくことが必要である。

「豊かな心・健やかな体」の現状

・「学校に行くのが楽しい」「人が困っている時に進んで助ける」と答える児童がともに9割近い。ゲームや携帯電話の使い方や「新浅香っ子7つの約束」の定着については、保護者とも連携して継続的に取り組んでいる。
・昨年度モデル校として他校から栄養教諭に来てもらって「食育」に取り組んだ。今年度は年間通しての事業となるので、さらなる充実を期待する。また、スポーツテストでは全国平均を下回る項目も見られたので、コロナの制限が緩和された段階で運動面での発展的取り組みを図りたい。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～11月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	学ぶ力の育成	子どもたちの学びの支えとなる言葉の力を育成する。	●学習用語や目的をもって調べた言葉などを記録した「言葉ノート」や「言葉ポケット」等を活用して表現を豊かにしたり、考えを深めたりする。 自主学習ノートなどにより、身に着けた力の定着と積極的な活用をめざす。	「すくすくテスト」における「言葉の学習」の正答率が80%以上。 より適切な表現で、伝わりやすい表現になるように言葉を選んでいる。	すくすくテスト 作文など	10月 年度末			
	授業改善	生きる力の基礎となる基礎・基本の力の定着を図る	●自分の思考や友達の意見を整理し、考えの流れが分かり、学びの手立てとするための「ノート指導」を充実する。	「授業はわかりやすい」で肯定的回答が85%以上。 「授業では目的に応じて、自分の考えわかるように書いたり、表現を工夫して書いたりしている」の肯定的回答が85%以上。	実践報告 学校教育アンケート 実践報告 全国学調児童質問紙	2月 2月			
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	役に立つ喜びや大切にされる喜びを通して、豊かな人間性を育成する	●★集団づくりを通して、互いのちがいを認め合い支え合おうとする児童を育成し、日々の生活における幸福感を高める。	「学校に行くのが楽しい」で肯定的回答が85%以上。 「あなたは今、幸福ですか」で肯定的回答が70%以上。	学校教育アンケート	2月			
			学校全体で支援体制を組み、障害者理解教育の充実を図る。	「人が困っている時に進んで助けていますか」で肯定的回答が90%以上。	CBT調査	2月			
			ゲーム・携帯・スマホの使い方に関するルールについての啓発や、読書習慣の定着に努める。	「お子さんはゲームや携帯電話の使い方についての約束を守れている」で肯定的回答が60%以上。 「読書が好きである」の肯定的回答が70%以上。	学校教育アンケート	2月			
	健やかな体	環境を整え、健康を大切にしている児童を育成する。	「手洗いをする」「朝食を毎日食べる」等、各自の健康に関心を持ち、生活を大切にするように指導する。 体育の授業に加え、学校全体の取組である体育大会や縄跳びなどを通し、運動への意欲を高め、工夫した体づくり運動を推進する。	新浅香っ子「7つの約束」をしっかり守ろうと努力している」で肯定的回答が75%以上。 「運動やスポーツすることが好きですか」で肯定的回答が80%以上。	学校教育アンケート 全国運動調査児童質問紙	2月 12月			

地域協働 信頼される学校	児童の実態を適切に把握し、地域・各家庭と協力し、基本的な生活習慣の確立、安心で安全な居場所をつくる。	みんなが安心して過ごせるようにするために「新浅香っ子七つのやくそく」を確認し、ルールの意義、マナー遵守の大切さを理解し、進んで守ろうとする児童を育成する。	「お子さんに新浅香っ子『7つの約束』に関連する内容の声かけをしている」で肯定的回答が60%以上。	学校教育アンケート	2月						
	★相手の立場に立って正しい言葉を使い、気持ちの良いきれいな環境づくりをめざす児童を育成する。		「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立ちつ人間になりたいと思う」の項目で児童の肯定的回答が90%以上	全国学調児童質問紙	10月 2月						

校長より（年度末）

学校関係者評価者から（年度末）